

第22回いるま生涯学習フェスティバル

平成28年(2016)12月4日(日)

産業文化センター周辺・児童センター・図書館

テーマ「いるまなびと大作戦」

MISSION: IRUMANABITO

キャッチフレーズ

作戦1「生フェスに潜入せよ！」

作戦2「楽しい催し物に注意せよ！」

実行委員：30名

協力：入間市写真連盟・生涯学習課

参加団体・個人：76

〔第22回ポスター・チラシ〕

市制施行50周年



〔主な内容〕

○ミッション1

ボンネットバスで50年前にタイムスリップ

1周15分の市内コース

○ミッション2

・協働ステップアップ「協働、今日どう？」

市民活動団体と市長も参加し未来の協働について意見交換をしました。

・子ども食堂を作ろう！

栗林知絵子さんから子ども食堂の意義や事例の講演と市内での取り組みや今後について話し合った。

・高齢化でまちづくり大作戦

オレンジカフェ模擬店で認知症の学習や相談などを行い、徘徊声かけ訓練の体験も行いました。

○ミッション3

エンディングノートの書き方セミナー

株式会社いわさきとの連携企画、定員70名がすぐいっぱいになりました。

○ミッション4

東日本大震災2,095日の教訓

陸前高田市米崎小学校仮設住宅自治会長、佐藤氏と埼玉県労働者福祉協議会事務局長、永田氏によるコミュニティのつくり方の講演会

○ミッション5

みんなで踊ろう！ダンス！ダンス！

市内公民館などで活動している15団体のダンスパフォーマンスの披露。ホールはにぎわいました。

○ミッション6

子どもヤンチャ化計画(かえっこバザールin生フェス)かえっこバザールではお手伝いをしておもちゃと交換したり、大オニごっこ大会「生フェス逃走中！」や冬のもぐりンピックやフライングディスクの体験を行った。

○発表・体験コーナー

・各会場に参加団体の成果の発表や展示、体験

○その他

・体験ラリー 場内8か所に体験ポイントを設け景品は協賛いただいた駄菓子をプレゼントしました。

〔この年の特色〕

昨年誕生した、「いるまなびと」ということばや「いるくん、まなちゃん、びいとさん」のキャラクター、そしてテーマ曲「いるまのわ」を引き続き使い、定着させたいと缶バッジをつくり工夫しました。

〔この年のトピックス〕

- ・入間市市制施行50周年
- ・市観光協会新観光大使キャラクターの名前は「いるティー」に決まる。
- ・ポケモンGOブーム
- ・北海道新幹線 開業
- ・熊本地震 震度7
- ・リオデジャネイロでオリンピック開催

〔この年の流行語大賞〕

- ・神ってる
- ・保育園落ちた日本死ね

〔この年の今年の漢字〕

- ・「金」(オリンピックの活躍で金メダルラッシュ、政治資金流失疑惑、ピコ太郎「PPAP」流行)